

第16回

農業委員会総会会議録

令和元年10月01日（火）

せたな町農業委員会

第16回せたな町農業委員会総会会議録

1. 開催日時 令和元年10月01日(火) 午前9時00分から9時25分

2. 開催場所 せたな町役場2階 第1会議室

3. 出席委員(15人)

会長	15番	原	田	喜	博
会長職務代理者	14番	大	口	賢	一
委員	1番	阿	部	紹	子
	2番	横	道	重	人
	3番	森	正	勝	雄
	4番	水	野	幸	志
	5番	大	羽	孝	人
	6番	小	島	敏	志
	7番	玉	木	久	一
	8番	酒	井	誠	彦
	9番	日	置	和	
	10番	本	井		治
	11番	多	田	里	佐
	12番	松	崎		豊
	13番	弥	左	輝	彦

4. 欠席委員(0人)

5. 議事日程

- 第1 会議録署名委員の指名について
- 第2 会期の決定について
- 第3 議案第1号 農地法第18条の規定による通知について
- 第4 議案第2号 農用地利用集積計画の決定について
- 第5 議案第3号 土地現況証明願について

6. 農業委員会事務局職員

事務局長	西	田	良	子
農地係長	小	池	秀	樹

7. 会議の概要

【開会宣言】

事務局長

ただいまより第 16 回せたな町農業委員会総会を開会いたします。開会にあたりまして会長よりご挨拶を申し上げます。

会長

皆さんどうも大変ご苦労様でございました。

今月は稻刈りも終盤にさしかかっているといったわけで、大変皆さん方お忙しいかと思います。

本日の新聞で、北海道農政事務所による 9 月 15 日現在の作況指数が出ておりました。北海道はやや良ということで、檜山におかれましては作況指数 102、全道でも高い所では、やはり米の産地の上川、空知近辺は 105 という豊作傾向。全国的に見ますと、米の産地の北海道、東北 6 県、甲信越、新潟近辺も大変作柄が良いというふうに新聞に出ているところでございます。

9 月 15 日現在の作況指数でございますので、作況指数はこれからも変わってくると思っております。

自分が稻刈りをした感じでは、若干やや良というよりは平年並みくらいになるのかなという感覚であります。そういうなかで作況指数も変わってくるのかなと思ってございます。

会長

また先日は畜産のほうでも、9 月 6 日に音更町で肉牛の全道共進会、また 28、29 日に安平町で乳牛の全道共進会が開催されました。

当農業委員さんのなかで、肉牛の部門におかれましては、■さんの牛、乳牛の部門におかれましては、■さんの牛が全道に出展されました。惜しくもグランドチャンピオンにもうちょっとというところで届かなかつたわけでございますけども、これもまた励みに一層頑張っていってもらいたいと思います。

会長

本日の総会は議案第 3 号までございます。皆さん方には慎重審議の程よろしくお願ひ申し上げまして、挨拶に代えさせていただきたいと思います。

事務局長

ありがとうございました。

只今の出席委員は 15 名で定足数に達しております。したがいまして、せたな町農業委員会会議規則第 6 条の規定により総会は成立いたしました。

せたな町農業委員会会議規則第 4 条の規定により会長が議長となることから、会長に議事進行をお願いします。よろしくお願ひいたします。

議長

はい。それでは直ちに会議に入りたいと思います。

【日程第1 会議録署名委員の指名について】

議長

「日程第1 会議録署名委員の指名について」せたな町農業委員会会議規則第13条の規定により、2番横道委員、3番森委員を指名いたします。

この指名は、第16回総会開会中といたします。

【日程第2 会期の決定について】

議長

「日程第2 会期の決定について」本日1日間とすることにご異議ございませんか。

(異議なし)

議長

異議なしと認め、本日1日間と決定いたしました。

【日程第3 議案第1号 農地法第18条の規定による通知について】

議長

「日程第3 議案第1号 農地法第18条の規定による通知について」を議題といたします。

議長

事務局より説明願います。小池係長。

事務局

はい。議案1ページをご覧ください。

議案第1号 農地法第18条の規定による通知について。

農地法第18条の規定による農地について、その賃貸借契約の解約通知があつたので、別紙により内容審査の上適否を決定する。令和元年10月1日提出。せたな町農業委員会会长。

事務局

資料1ページをご覧ください。

番号28番。貸主が[REDACTED]、[REDACTED]さん。借主が[REDACTED]、[REDACTED]さん。所在につきましては[REDACTED]、[REDACTED]、[REDACTED]、[REDACTED]、[REDACTED]、[REDACTED]、[REDACTED]、[REDACTED]、[REDACTED]、[REDACTED]、[REDACTED]、[REDACTED]、[REDACTED]、[REDACTED]、[REDACTED]の計17筆、内田んぼが12筆[REDACTED]m²、畑が5筆[REDACTED]m²、面積が合わせまして[REDACTED]m²、解約理由につきましては、この農地を売買するためとなってございます。

事務局

こちらにつきましては、土地引渡日の6ヶ月前以内に合意されており、農地法第18条第1項第2号に該当し、知事の許可を要しないことから、受理が適當と考えます。以上でございます。

- 議長 はい。説明が終わりました。
- 議案第1号について質疑ございませんか。
- (質疑なし)
- 議長 質疑なしと認め、原案のとおり決定することにご異議ございませんか。
- (異議なし)
- 議長 異議なしと認めます。
- よって、本案は原案のとおり決定されました。
- 【日程第4 議案第2号 農用地利用集積計画の決定について】**
- 議長 「日程第4 議案第2号 農用地利用集積計画の決定について」を議題といたします。
- 議長 事務局より説明願います。小池係長。
- 事務局 はい。議案2ページをご覧ください。
- 議案第2号 農用地利用集積計画の決定について。
- 農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定により、せたな町より決定を求められた別紙の農用地利用集積計画について議決を求める。令和元年10月1日提出。せたな町農業委員会会長。
- 事務局 資料2ページをご覧ください。
- 番号116番。利用権の設定等を受ける者、[REDACTED]、[REDACTED]さん。利用権の設定等をする者、[REDACTED]、[REDACTED]さん。利用権設定等に係わる土地につきましては、[REDACTED]、[REDACTED]、[REDACTED]、[REDACTED]、[REDACTED]、[REDACTED]、[REDACTED]、[REDACTED]までの計10筆、地目は全て田んぼ、面積が[REDACTED]m²、利用目的は水田、こちらの賃貸借につきましては、2019年10月1日から2024年7月29日までの5年間でございます。
- こちら農地保有合理化事業でございまして、貸付料として[REDACTED]円、諸経費として[REDACTED]円、賃貸価格として[REDACTED]円、前の所有者は[REDACTED]、[REDACTED]さんでございます。
- また、[REDACTED]までの6筆が[REDACTED]さんの土地で、[REDACTED]までの4筆が[REDACTED]さんの所有地でございました。
- 事務局 資料3ページをご覧ください。
- 番号117番。利用権の設定等を受ける者、[REDACTED]、[REDACTED]さん。利用権の設定等をする者、[REDACTED]

事務局

■さん。利用権設定等に係わる土地につきましては、■、■、■、■、■、■、■、■、■、■、■、■、■、■までの計14筆、地目は全て田んぼ、面積が■m²、利用目的は転作田、こちらの賃貸借につきましては、2019年10月1日から2024年7月29日までの5年間でございます。

こちらにつきましても農地保有合理化事業でございまして、貸付料として■円、諸経費として■円、賃貸価格として■円、前の所有者は■さんでございます。

事務局

資料4ページをご覧ください。

番号118番。利用権の設定等を受ける者、■、■さん。利用権の設定等をする者、■、■さん。利用権設定等に係わる土地につきましては、■、■、■、■、■、■、■、■までの計9筆、地目は全て畠、面積が■m²、利用目的は普通畠、こちらの賃貸借につきましては、2019年10月1日から2029年9月30日までの10年間、単価が分かれてございまして■と■が■円、残りが■円でございまして賃貸価格が■円、こちら継続の賃貸借でございますが前回の契約から面積が一部変更となります。

平成24年に町が土地の一部を買収いたしまして用悪水路になってござります。買収により面積が変更になった土地につきましては■が■m²から■m²、■が■m²から■m²、■が■m²から■m²でございます。

事務局

以上の計画については、農業経営基盤強化促進法第18条第3項各号の要件を満たすものと考えます。以上でございます。

議長

はい、説明が終わりました。

議案第2号について質疑ございませんか。

(質疑なし)

議長

質疑なしと認め、原案のとおり決定することにご異議ございませんか。

(異議なし)

議長

異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり決定されました。

【日程第5 議案第3号 土地現況証明願について】

議長 「日程第5 議案第3号 土地現況証明願について」を議題といたします。

議長 事務局より説明願います。小池係長。

事務局 はい。議案3ページをご覧ください。

議案第3号 土地現況証明願について。

別紙のとおり現況証明願出があったので、内容審査のうえ可否を決定するものとする。令和元年10月1日提出。せたな町農業委員会会長。

事務局 資料5ページをご覧ください。

番号13番。所在につきましては■、公簿地目は■、現況は農地採草放牧地以外、面積が■m²、利用状況につきましては農地採草放牧地以外となってございます。願出理由は地目変更のためとなってございまして、所有者、願出者共に■、■さんでございます。

事務局 番号14番。所在につきましては■、公簿地目は■、現況は農地採草放牧地以外、面積が■m²、利用状況につきましては農地採草放牧地以外となってございます。願出理由は地目変更のためとなってございまして、所有者は■、■さん、願出者は■、■さんでございます。

事務局 以上につきましては、2019年9月6日に■代理、■委員、■委員に現地を目視で確認していただきまして農地以外であることを確認いただいております。

事務局 また資料の7ページに、番号14番の申請地の部分を示した資料がございます。■の面積につきましては■m²でございまして、その内、申請面積の■m²につきましては、スノーモービルの保管倉庫設置のための申請となってございます。以上でございます。

議長 はい、説明が終わりました。

瀬棚区西大里の現況証明ですが、この件に関しましては農地委員会の、農地パトロールでも一度現地確認をしておりますが、今回また現地確認をするということはなぜそういう状態になったのか、またメンバーも変わっておりますので、事務局より説明をよろしくお願ひいたします。

事務局 ご説明いたします。

最初に農地パトロールで現場に行きましたが、その月に■さんと■さんとの話しで、申請地が窪地なんですが窪地のとこ

ろを盛り土する、しないの話の食い違いで一旦申請を取りやめた経緯がございますが、今回改めて申請がございました。

議長 小池係長、申し訳無いのですが農地委員会の農地パトロールのときには1筆 [REDACTED] を分筆してもらったほうが良いのではないかという話し合いで現地確認を終えたところでございます。そこも含めて説明をお願いいたします。

事務局長 はい。

議長 はい、事務局長。

事務局長 本来は分筆するのが分かりが良いのですが、分筆することによって将来売買がやりやすくなりますが、この土地を買う気は無いということでおかしく思われるかもしれません。[REDACTED] さんのほうでは考えておりまして、北海道農業会議に必ず分筆しなければならないかと伺ったら、必ずしも分筆する必要は無いですと言わされましたので、今回は分筆せずに大きな1筆の中の一部を証明していただく申請で受けております。

議長 はい。以上で説明はよろしいですか。

事務局 はい。

議長 農地委員長さんにおかれましては、農地パトロールのときに分筆ということで現地確認をしましたが、ただ今事務局長から説明があったとおり、分筆しなくても良いということで、本日の現況証明願ということで議案を提出させていただきましたのでご理解の程よろしくお願ひいたしまして、議案第3号について質疑ございませんか。

議長 はい。[REDACTED] 委員さん。

4番 [REDACTED] の面積全体の面積はどれくらいですか。

事務局 全体の面積につきましては [REDACTED] m²でございます。

4番 その内の [REDACTED] m²を地目変更するということで良いですか。

事務局 そうです。

4番 分筆はしないと。

事務局 しないです。

- 4番 どこからどこなのか分かりづらいですよね。
- 議長 その部分については航空写真で示しますので。
- 4番 わかりました。
例えば登記変更の手続きをするときに図面を付けなければいけない。
- 事務局長 これだけで地目変更はできません。一部ですから。
- 4番 登記手続きをするときには、きちんとした分筆した図面を提出しないと登記は受け付けないと。それを承知であえて許可するんですか。
- 事務局長 今回は地目変更登記の目的ではないんです。あくまでもその一部を貸して欲しいということで████████さんの会社でも調べてきていて、振興局のほうから農業委員会で一部の非農地証明をいただけるようであれば可能となりますということで確認を取られて申請があがってきています。地目変更はこれをもってできないです。
- 議長 一応借りるというかたちでやることですね。
- 4番 どうすみわけするのか
- 事務局長 一時転用というかたちになるかなと思います。永久転用ではなくて一時転用ということで、うちの非農地証明が必要ということで来られました。
- 4番 将来的には売買するために。
- 事務局長 売買する気は無いと伺っております。
- 議長 █████委員さんよろしいですか。
- 4番 はい。
- 議長 はい、████委員さん。
- 8番 現地を見たときに局長が言ったように、売買の地目変更では無いということを聞いたものだから、私もどうやってやるんだと聞いたら、そうしないでやると聞いたので、理解して説明したとおりのことを受けたんですが、問題は面積をどうやって出すのか。
場所は分かりますよ。ここに表示した面積をどうやって出すのか、ひとつ。誰が出すのかというのが心配なので。

賃貸するだけということであればお互に認め合えば済む話なので。

事務局長 一応資料には付いておりませんが、■さんから測量をした図面をいただいております。それが根拠になると思います。

議長 はい、■委員さんよろしいでしょうか。

8番 はい。

議長 はい、その他質疑ございませんか。

(質疑なし)

議長 質疑なしと認め、原案のとおり決定することにご異議ございませんか。

(異議なし)

議長 異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり決定されました。

議長 以上をもちまして本日の議事日程をすべて終了いたしましたので、第16回せたな町農業委員会総会を閉会いたします。
大変どうもお疲れ様でした。

上記の会議の顛末を記したることに相違ないことを証明するため、せたな町農業委員会会議規則第13条第2項の規定により、ここに署名する。

令和1年10月30日

会議録署名委員

2番 橋道重人

3番 森正勝

議長 尾田喜博